

第 29 回全国レディースサッカー大会東北地域大会 実施要項

1. 主 旨

- (1) 一般社団法人東北サッカー協会は、30 歳以上の女性を主な対象に普及を主目的として本大会を開催する。本大会は、女性のサッカーの普及促進のため開催するものであり、大会に参加する女性がサッカーを通じて友好と親睦を深め、さらには生涯スポーツとしてのレディースサッカーの浸透・発展に寄与することを目的とする。
- (2) (1)を主旨として、公益財団法人日本サッカー協会（以下、日本協会という。）が実施する第 29 回全国レディースサッカー大会の東北地域代表を選出する大会として実施する。

2. 名 称 第 29 回全国レディースサッカー大会東北地域大会

3. 主 催 一般社団法人 東北サッカー協会

4. 主 管 一般財団法人 福島県サッカー協会

5. 協 賛 株式会社モルテン

6. 日 程

開 催 日 2017 年 11 月 18 日(土)、19 日(日)

会 場 相馬市光陽サッカー場

福島県相馬市光陽三丁目 3-1 TEL: 0244-35-0127

組 合 せ (一社)東北サッカー協会において、抽選決定する。

※ 代表者会議及び開会式は実施しない。

7. 参加資格

- (1) 1987 年（昭和 62 年）12 月 31 日以前生まれの日本協会登録選手（女性）によって構成されたチームであること。なお、当該チームは日本協会の加盟登録チームである必要はない。
- (2) 上記(1)の参加資格を満たす選手に加えて、アンダーエイジ枠として、1988 年（昭和 63 年）1 月 1 日から 1995 年（平成 7 年）4 月 1 日までに生まれた(公財)日本サッカー協会登録選手（女性）を参加申込することが出来る。
- (3) 外国籍選手は 5 名まで登録でき、1 試合 3 名まで出場できる。
- (4) 選手は、本大会の予選を通して、他のチームで参加（参加申込）していないこと。

※ チームの編成は、あくまでも人数の都合上等単独チームとして参加できない場合にのみ可能となるものであり、普及を目的とする大会であることの主旨に鑑み、極端な勝利至上主義を目的としたチームの編成は行わないこと。

8. 参加チームおよびその数

参加チームは、次により選出された 8 チームとする。

青森：2 チーム、岩手：1 チーム、山形：1 チーム、

宮城：2 チーム、福島：1 チーム、秋田：1 チーム

9. 競技方法：

- (1) ノックアウト方式とする。
- (2) 試合時間内で勝敗が決しない場合は PK 方式により勝者を決定する。（延長戦は実施しない）
- (3) 第 3 位決定戦は実施しない。

10. 競技規則

日本協会サッカー競技規則「2017/2018」による。

11. 競技会規定

以下の項目については本大会の規定を定める。

- (1) 競技者の数
 - ① 競技者数： 11 名
 - ② 交代要員： 7 名以内
 - ③ 交代人数： 自由な交代（交代して退いた競技者が交代要員となって再び出場できる。但し、交代の手続きはサッカー競技規則第 3 条に則って行う。）
 - ④ 外国籍選手：ピッチ上で同時にプレーできる選手は 3 名以内
 - ⑤ アンダーエイジ枠の選手：ピッチ上で同時にプレーできる選手は 1 名以内
- (2) 役員の数
テクニカルエリアに入ることができる役員の数、5 名以内とする。
- (3) テクニカルエリア
設置する。
- (4) 競技者の用具
 - ① ユニフォーム
 - a. 日本協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。但し、2016 年 4 月 1 日施行の規程で追加・変更となった内容のうち、以下は 2019 年 3 月 31 日まで旧規程による運用を許容する。
第 5 条〔ユニフォームへの表示〕 ※ 該当のみ抜粋
 - ・ GK グローブ・キャップへのチーム識別標章・選手番号・選手名の表示
 - ・ 両肩・両脇・両袖口・両腰脇・両裾に表示できる製造メーカーロゴマークの幅(10cm から 8cm に変更)
 - ・ 同一の製造メーカーロゴを帯状に配置する場合のロゴマーク間の距離
 - b. ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）については、正のほかに副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書（WEB 登録）の際に記載し、各試合に必ず携行すること（FP・GK 用共）。日本協会に登録されたものを原則とする。
 - c. シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号についてはつけることが望ましい。
 - d. ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
 - e. ユニフォームへの広告表示については日本協会「ユニフォーム規定」に基づき承認された場合のみこれを認める。
 - f. ソックスの上にテープを巻く場合、そのテープ等の色はソックスの色と同じものに限る。
 - ② 装身具
一切の装身具の着用を禁止し、装身具を覆うテープの使用も不可とする。
- (5) 試合時間
 - ① 試合時間は 50 分（前後半各 25 分）とする。ハームタイムのインターバル（前半終了から後半開始まで）は原則 10 分間とする。
 - ② PK 方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。
- (6) その他
 - ① 負傷者の対応として、主審が認めた場合のみ、最大 2 名がピッチへの入場を許可される。

12. 参加申込

- (1) 参加申込しできる選手数は、最大 30 名とする。
- (2) 参加チームは、所定の参加申込用紙（データ形式）に必要事項を入力の上、所属県サッカー協会宛に、データ送信すること。受理した各県サッカー協会は入力された内容を確認した上でデータを以下の申し込み先までメールで送信すること。
 - ◎申込先：一般財団法人 福島県サッカー協会
 - ◎申込締切日：平成 29 年 11 月 2 日（木）17 時
- (3) 上記(2)のデータ申込締切以降の申込内容の変更は認めない。

13. 参加料

20,000円とする。参加申込と同時に、参加料を以下の口座へ振り込むこと。

◎振込口座：東邦銀行 大槻支店 普通 379854

◎口座名義：一般財団法人 福島県サッカー協会会長 小池 征

※ 依頼人名は、参加チーム名とする。

14. 試合球

モルテン社製ボール『ヴァンタッジオ 4000（ピンク）・5号 品番 F5V4000-P』とする。

15. 表彰

- (1) 優勝以下第3位までに表彰状を授与する。
- (2) 表彰式は決勝戦終了後に試合会場にて行なう。なお、第3位の表彰は準決勝終了後に試合会場で行なう。

16. 交通・宿泊

- (1) すべてチーム負担とする。
- (2) 交通・宿泊の斡旋は行わないので、チームの責任において手配すること。

17. 傷害補償

- (1) 試合会場では応急処置のみとし、それ以降の対応は各チームにより行う。
- (2) 各チームは、各自の責任においてスポーツ傷害保険等（熱中症も補償対象となるもの）に加入すること。

18. 上位大会への参加資格

優勝チームは、平成30年3月17日から19日まで、静岡県裾野市で開催される第29回全国レディースサッカー大会の出場権を得る。

19. その他

- (1) 各チームの登録選手は、原則として本協会発行の選手証（写真を貼付したもの）を持参すること。不携帯の選手は、当該試合への出場を認めない。但し、電子登録証（写真が登録されたもの）が確認できる場合は出場を認めるものとする。
- (2) メンバー提出用紙は、試合開始60分前までに出場選手の選手証と共に大会本部に提出する（ユニフォームカラーは記入しない）。
- (3) ユニフォームの確認と注意事項等の説明を各試合開始60分前に大会本部にて実施する。チームはユニフォーム正副一式（FP/GK）を持参すること。
- (4) 大会規定に違反し、その他不都合な行為があった時は、そのチームの出場を停止する。
- (5) 大会要項に規定されていない事項については、本大会主管協会と（一社）東北サッカー協会にて協議の上決定する。
- (6) 主管協会問い合わせ先：

一般財団法人 福島県サッカー協会 女子委員会 青田 由広

E-mail : y.aota@seiyu-.co.jp 携帯電話 090-2797-5885

（急を要する場合以外、問い合わせはメールにより各県女子委員長経由でお願いします）